

ひろしま里山づくり学習プログラム企画運営業務 公募型プロポーザル評価基準

評価項目		点数	係数	評定点	備考
1 業務内容の理解度					
本業務の目的を十分に理解した上で、目的に沿った提案がされているか。		4	2	8	8点
2 企画内容					
学習プログラムの造成・運営	① 地域づくり活動のノウハウを提供する地域づくり実践者の選定方法が、具体的かつ効果的な手法となっているか。	4	4	16	72点
	② プログラム内容について、参加者が有益な体験・情報が得られるカリキュラムとなっているか。	4	4	16	
	③ 地域づくり実践者と参加者との間を仲介・補助のできる人材の候補が提案されているか。	4	3	12	
参加者の募集	④ プログラムの開催について、効果的に参加者の募集・確保を図る提案となっているか。	4	3	12	
参加者のフォローアップ	⑤ プログラム終了後も、地域づくり実践者と参加者の関係性を維持するとともに、参加者が自ら地域づくり活動を計画し、実践につなげていくことのできる伴走支援(市町・地域関係者とのつながりづくりを含む)の方法・体制となっているか。	4	3	12	
スケジュール	⑥ 業務実施に向けて計画的かつ現実的なスケジュールの提案となっているか。	4	1	4	
3 実施体制					
① 適正な人数の運営スタッフを確保し、事業を円滑に実施できる体制となっているか。		4	2	8	12点
② 役割分担等 責任者・担当者等の役割分担等が具体的に示され、県の要請に応じて即時の対応が出来る体制となっているか。		4	1	4	
4 国・地方公共団体等に関する実績					
本事業に資するような企画運営実績があるか。		4	1	4	4点
5 見積					
コストの有効性について、見積価格を基に、次の算定式で判断する。 配点(4)×(提案者中の最低見積金額)/(当提案者見積金額) ※小数点以下を切り捨て		4	1	4	4点
評定点合計(100点満点)				100	

【評点表】

4 特に優れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>審査基準に記した内容になっており、かつ内容が特に優れている</li> <li>提案内容に工夫が多くみられる</li> <li>提案の根拠が理論的であり、類似事例の実績を用いている</li> <li>スケジュールが事業目的の達成に向けた体系的なものとなっている</li> </ul>
3 優れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>審査基準に記した内容になっており、かつ内容が優れている</li> <li>提案内容に工夫がみられる</li> <li>提案の根拠が理論のみ、あるいは類似事例のみとなっている</li> <li>スケジュールが事業目的の達成に向けた体系的なものとなっている</li> </ul>
2 普通	<ul style="list-style-type: none"> <li>審査基準に記した内容になっている</li> <li>スケジュールが事業目的の達成に向けた体系的なものとなっている</li> </ul>
1 やや劣っている	<ul style="list-style-type: none"> <li>審査基準に記した内容となっていない事項があり、代替案もない</li> <li>記載内容が抽象的であり、具体性に欠ける</li> <li>提案根拠の説得力が乏しい</li> <li>スケジュールが事業目的の達成に向けた体系的なものとなっていない</li> </ul>
0 劣っている	<ul style="list-style-type: none"> <li>記載内容が抽象的であり、具体性に著しく欠ける</li> </ul>

○選定委員会の委員による評価結果において、2項目以上で「0劣っている」の評価がついた提案は、選定しない。

○選定委員会の委員全員による配点の合計が、満点(100点×委員数)の6割に満たない提案は、選定しない。